「はばたく次世代」応援寄付プログラム
応募要項

1. 趣旨

第一三共は、当社の最大の強みであるサイエンス＆テクノロジーを活かし、新しい治療ソリューションと最適なモダリティを提供することで、『世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する』存在でありたいと考えています。

Society 5.0 の目指す社会においては、多様な技術革新がもたらす新たなイノベーションによって、少子高齢化、貧富の格差などの様々な課題解決を図り、一人一人が快適で活躍できる社会の実現が期待されています。こうしたイノベーションの創出には、数学、物理学、化学、生物学、医学、薬学、社会学など広範囲な分野での基礎研究の進歩・発展が不可欠です。しかしながら、日本の大学等（特に中小規模の大学等）では、文部科学省科学研究費助成事業等の公的な研究費だけでは、多様な基礎研究活動を支援する研究費は減少・不足している現状です。日本の大学等が置かれた状況に照らして、当社は、本プログラムを通じて社会・経済の変革をもたらすイノベーションの源泉となる「基礎研究」の発展を期待し、日本の基礎研究を支え、世界へはばたく次世代研究者を応援したいと考えています。

この実現に向けて、大学等の研究マネジメント組織が次世代を担う研究者を支援する「はばたく次世代」応援寄付プログラムを 2023 年度に開始しました。このプログラムでは、ライフサイエンスに限らず、数学、物理学、化学、社会学なども含む広範なサイエンスに関する大学等での基礎研究者の研究力の育成・向上を、それを支える大学のマネジメント体制の強化・整備も含めて、引き続き応援してまいります。目前の事業化や社会実装にとらわれず、10 年先、20 年先、100 年先の『世界中の人々の健康で豊かな生活』の実現に向けて、次世代を担う基礎研究者の多様なアイデアへの挑戦を通じたイノベーションの創出を期待しています。

2. 使途

幅広い範囲の基礎研究力向上に係る費用（人文社会科学系も含めてライフサイエンスに限らない）、また本プログラムの大学内の運用において必要な経費（研究者の選定等に係る URA や産学連携部門の経費等）に資する用途とします。なお、研究者の生活支援また大学施設費への充当は不可とします。

3. 「はばたく次世代」応援寄付プログラムの応募について

1） 幅広い分野の基礎研究を行っている次世代を担う研究者*（人文社会科学系も含めてライフサイエンスに限らない） に対して、研究費を含めた支援を検討している大学等の研究マネジメント組織（URA や産学連携部門等）が大学単位で応募

2） 第一三共の社外委員で構成された審査委員会の審査により寄付先大学として採択
3） 寄付先大学の研究マネジメント組織（URA や産学連携部門等）が、学内での募集・審査等を通じて次世代を担う研究者の選定を行い寄付金配分
4） 寄付金利用終了まで、12. 報告に記載の内容について、研究マネジメント組織（URA や産学連携部門等）から第一三共へ報告

＊いずれかの研究分野で次世代の基礎研究をけん引するポテンシャルを持つと、貴学で期待される研究者

4. 応募資格

研究推進支援のための外部資金活用の学部・組織横断的な検討・判断を行うことができる研究マネジメント組織（URA や産学連携部門等）の機能を有している大学等*

＊「大学等」：国公私立大学（短期大学や大学院大学を含む）に該当する機関

※ 本プログラムへの応募は、大学については 1 大学当たり 1 件、大学共同利用機関法人については、法人を構成する研究機関毎の応募が可能です。

※ 2023 年度の採択大学については、「2023 年度の取り組みを基盤にその充実・補完的展開などの工夫を取り入れる場合」または「2023 年度とは異なる取り組みの場合」のいずれかの場合、ご応募いただけます。

5. 申請者

大学等の研究戦略担当の理事・副学長等または研究マネジメント組織（URA や産学連携部門等）の組織長等

6. 申請方法

第一三共コーポレートサイト（応募サイト URL） 内の応募申請書に必要事項を記入のうえ、サイト上で申請

7. 応募期間

2024 年 9 月2日（月）～2024 年 10 月 11 日（金） 18：00（厳守）

8. 寄付内容

（1） 寄付金額：1 大学あたり上限 2，000 万円
（2） 寄付金活用期間：寄付金振り込み後～2027 年 3 月 31 日（水）
（3） 寄付件数：15 大学程度

9. 審査方法

提出された資料をもとに社外委員で構成される審査委員会で審査のうえ、決定します。
審査においては、「審査項目および審査基準」の記載に基づき審査を行います。

10. 審査結果

採否結果は、電子メールにて 2025 年 1 月上旬を目途に通知します。採択された大学等には採択通知を送付します。

11. 支払先・支払手順

2025 年 1 月以降手続きが終了しだい指定された銀行口座に振り込みます。なお、寄付の支払い金額は申請金額の通りとはならない場合があります。

12. 報告

（1）学内選考通過者、配分額等に関する報告：第一三共が、寄付応募申請時の計画に対する配分結果を確認するため、採択された大学等のうち、いくつかにプログラムの進捗状況に関してヒアリングを実施します。

（2）報告：寄付金利用終了まで年度末に大学等の単位での簡単な報告書の提出をお願いします。（学内選考通過者の氏名、所属、研究タイトル、研究成果（学会発表数、論文発表数）等の内、秘密情報を含まない範囲の情報）

13. その他

（1）応募申請書類は採否に関わらず一切返却しません。

（2）採択された大学等は、第一三共コーポレートサイトに大学名を公開します。

（3）申請大学等において、法令違反もしくはその恐れがある、または社会的信用を大きく低下させる行為が生じた場合は、本寄付の対象外となる場合があります。
また、寄付対象決定後においても、当該事実が判明した場合は、寄付金の全部または一部の返還をお願いすることがあります。

（4）問い合わせ先：「はばたく次世代応援寄付プログラム」事務局
当社コーポレートサイトの応募専用ページ内の「お問い合わせ」フォームより、お問い合わせください。